

アプリを起動する アプリの使い方



①アプリの起動のやり方



起動したいものを入れてね



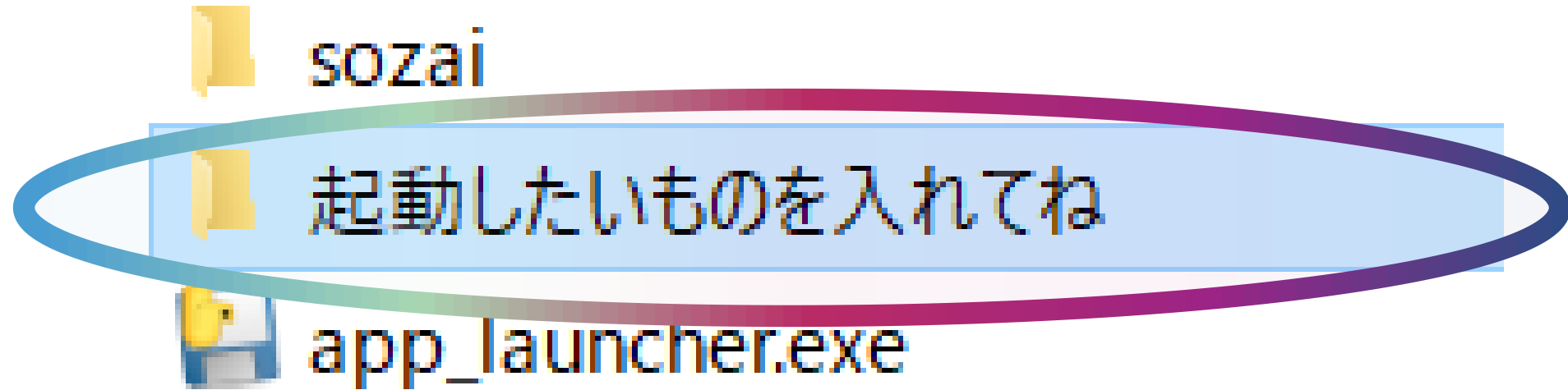
app_launcher.exe






使い方マニュアル.pdf

distフォルダ内のapp_launcherフォルダにあるapp_launcher.exe
を開くとアプリが起動します。

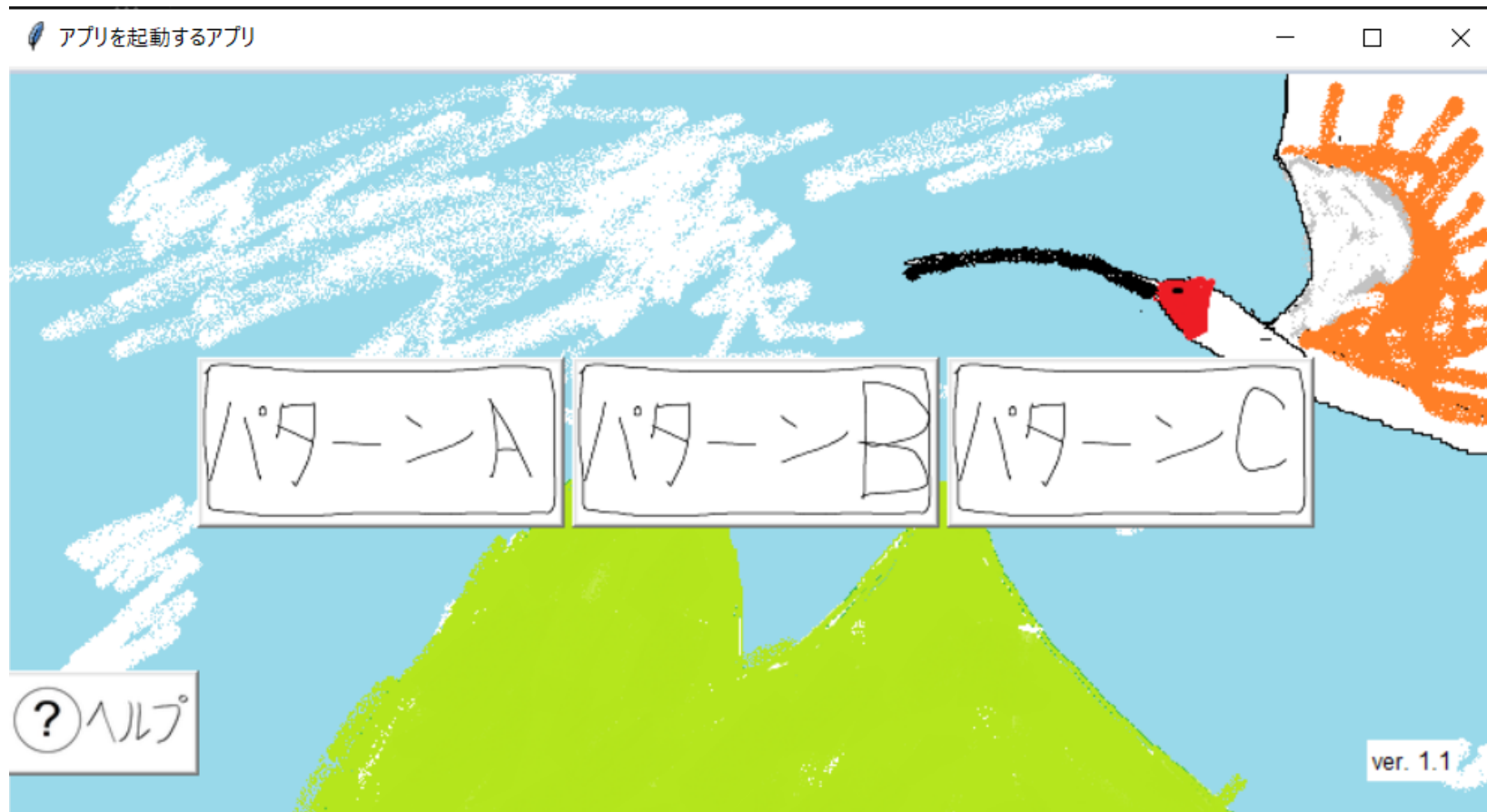
②アプリの使い方



distフォルダ内のapp_launcherフォルダにある
「起動したいものを入れてね」フォルダを開きます。
もし「起動したいものを入れてね」フォルダがない場合は
「起動したいものを入れてね」をapp_launcherの中に作ってください

 A	2024/08/29 14:57	ファイル フォルダー
 B	2024/08/30 10:45	ファイル フォルダー
 C	2024/08/30 10:45	ファイル フォルダー

起動したいアプリをA,B,Cのどれかに入れます。
もしない場合は、上の画像のように作ってください。



入れたフォルダのボタンを押します。
するとアプリが起動します。

③Visual Studio Codeで開く方法

起動したいものを入れてね

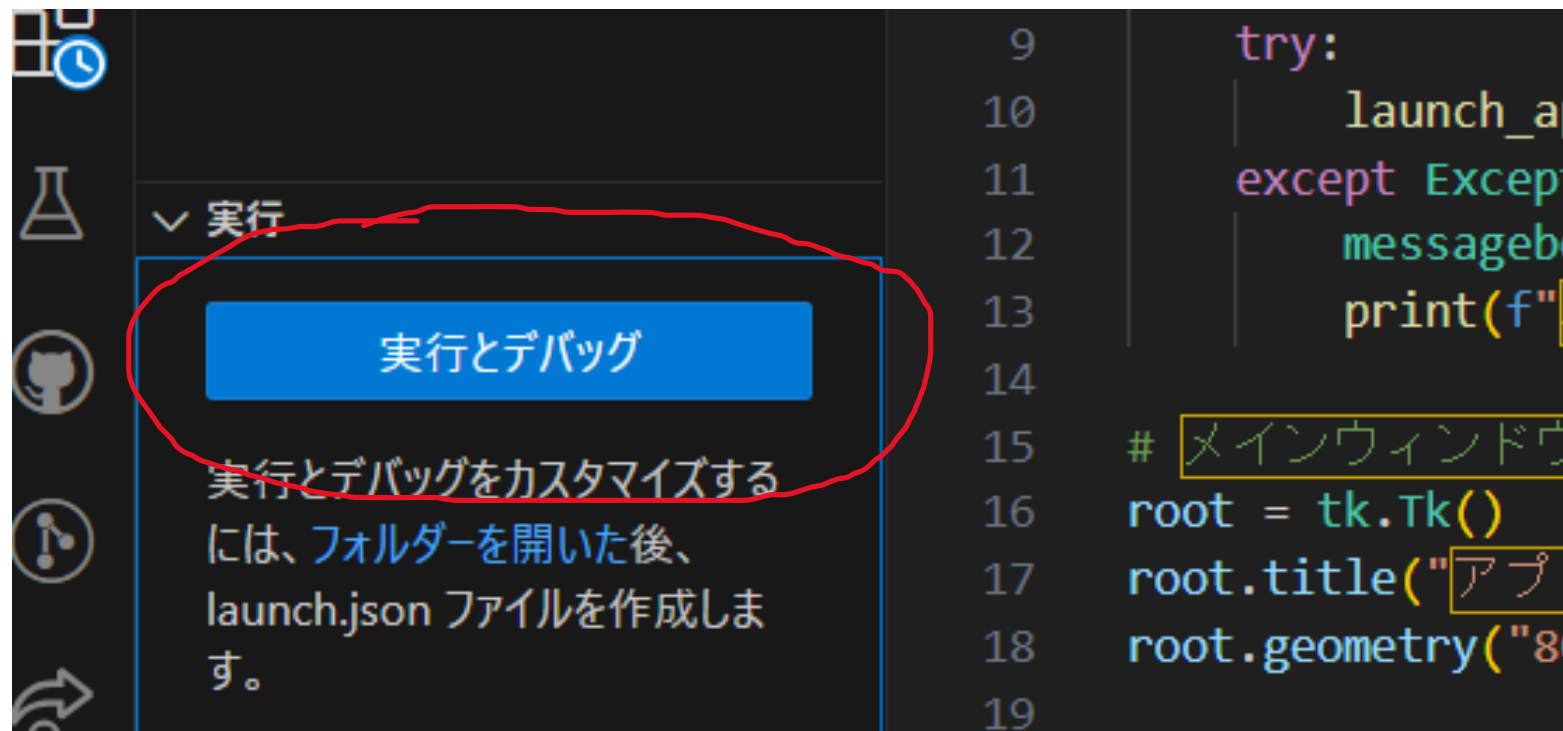


app_launcher.py



app_launcher.spec

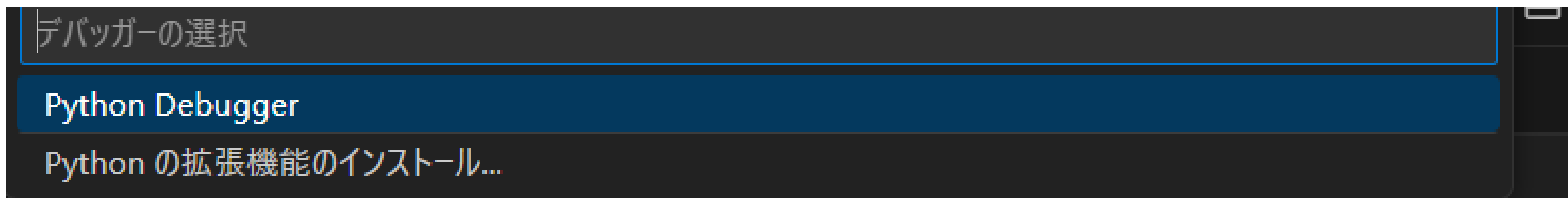
- app_launcher.py ファイル Visual Studio Code で開きます。



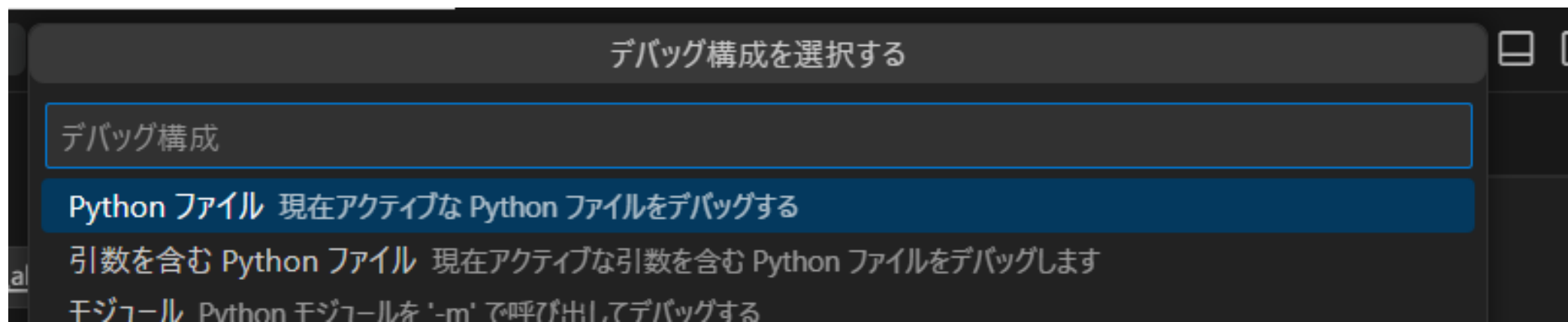
実行とデバッグを押します。



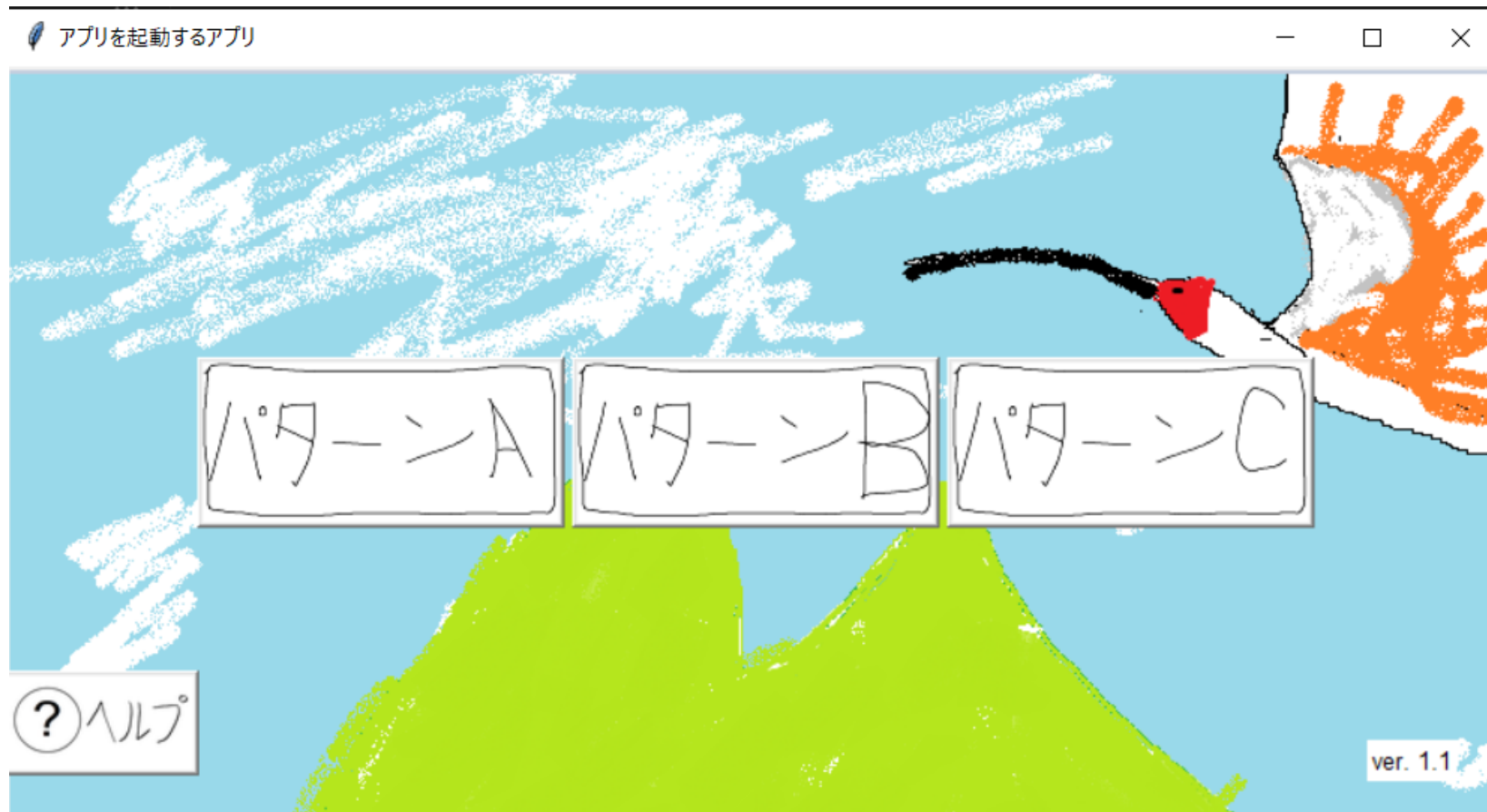
ワークスペースを信頼して続行を押します。



Python Debuggerを押します。



Python ファイルを押します。



入れたフォルダのボタンを押します。
するとアプリが起動します。